

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2004（平成16）年度

名古屋大学加速器質量分析計を利用して行われた
学部学生の卒業論文及び大学院博士課程の修了論文リスト
2004（平成16）年度

学部卒業論文

- 種 紀彦（名古屋大学理学部地球惑星科学科）
：Carbon isotopic analysis of lake sediment in Lake Biwa（英文）
渡辺浩行（名古屋大学理学部地球惑星科学科）
：福島県下郷町に分布する観音川岩屑なだれ堆積物の形成機構
細江史高（名古屋大学工学部物理工学科）
：炭素同位体比を用いた林床土壤呼吸に対するリター分解寄与の評価
杉浦一輝（名古屋大学農学部応用生物科学科）
：¹⁴C年代測定に基づく腐植酸の経時的構造特性変化の解析
水上治樹（琉球大学理学部物質地球科）
：鍾乳石における放射性炭素同位体年代測定
中山広大（琉球大学理学部物質地球科）
：沖縄本島北谷沖の人工的海底地形の地形解析および年代測定

大学院博士課程前期（修士課程）修了論文

- 毛受弘彰（名古屋大学大学院理学研究科）
：年輪中の放射性炭素測定による過去の超新星爆発同定の可能性
加藤真理子（名古屋大学大学院生命農学研究科）
：河口域・海岸域生態系の維持を目的とした水中腐植物質の評価
木野瀬正典（名古屋大学大学院環境学研究科）
：AMS ¹⁴C dating and chronological investigation of pottery in Yayoi and
Kofun periods excavated from Owari and Hokuriku regions（英文）
瀬戸間洋平（福岡大学大学院理学研究科）
：樹木の年輪幅解析と ¹⁴C 濃度による年代学的研究
—白頭山のヒノキ科炭化木と雷山南斜面の埋没カヤ—

大学院博士課程後期（博士課程）修了論文

- 安江健一（富山大学大学院理工学研究科） 2003年3月提出
：Developing process of active fault system in the eastern margin of inner zone of
Southwest Japan: a case of the Atera Fault belt（英文）